

啓成小学校からのお知らせ

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。寒い毎日が続いていますが、3学期がスタートし、子供たちも元気に登校しています。地域の皆様には、朝の登校・下校時の見守りを寒い中出て頂いて、お世話になっております。今年も子供たちが元気に学校生活を送れますよう、地域の皆様と協力しながら啓成教育を一層充実させて参ります。

【給食に感謝】

1月24日(土)～1月30日(金)は「全国学校給食週間」です。啓成小学校の給食は、学校に給食室があることから、いつも温かくておいしい給食が提供されています。子供たちも給食が大好きで、毎日楽しみにして学校に通っている子供もたくさんいます。給食は子供たちの健康を第一に考え、栄養バランスのとれたメニューになっています。今の時代、大人も忙しく、調理済みの食品に頼りがちです。また、子供によっては好きなものばかり食べたり、お菓子を食べ過ぎたりする子供もいるようです。そういう意味でも、給食はとても大切な一食となっています。4月からは中学校でも給食が始まります。(残念ながらその年から啓成小学校の給食室は廃止され、給食センターからの配達となります。)人間が生きる基本は食です。これからも子供たちが健やかに成長するよう、給食に感謝しながらおいしく食べてもらいたいと思います。

【いのちの学習参観日】

1月23日(金)は、午後1時50分より「いのちの学習参観日」を行います。この日は、全学年「いのち」をテーマにした授業を公開します。啓成小学校では4年前より「性教育参観日」を「いのちの学習参観日」と名前を改めました。自分はどのように生まれてきたのか、自分のいのちを大切にすることはどういうことなのか。いのちをつなげるということは…全学年が「いのち」について考えていきます。

保護者だけでなく地域の方々にもぜひお越しただいて、子どものいのちを見守ることについて一緒に考えていただけたらと思います。寒い時期ですが、是非お出かけ下さい。

東山中学校からのお知らせ

○平成27年もよろしくお祈いします。

あけましておめでとうございます。

冬休み中には特に大きな事故やトラブルもなく過ごすことができました。3年生は目標とする進路に向けて、2年生、1年生も新たな目標に向けてスタートをきりました。生徒・教職員一同、素晴らしい年になるよう努力してまいります。平成27年も東山中学校に対しまして、地域の皆様方のご支援・ご協力をどうぞよろしくお祈いします。

受験シーズン到来

1月に入り、いよいよ高校入学試験が本格的に始まりました。すでに、私立高校一部のコースの受験は終わり、今後は私立高校の他のコース、米子高専、県立高校の推薦入試、そして、3月5日(木)、6日(金)の県立高校一般入試と続きます。3年生には実力を発揮し、良い結果が出るよう期待しています。

【啓成小学校2月の予定】

- 6日(金)・・・新1年生体験入学
- 10日(火)・・・昔遊び集会(1年生)
- 14日(土)・・・東山中入学説明会(6年生)
- 18日(水)・・・フリータイム参観日

勝田界限 勝田観音堂②

啓成校区の歴史散歩

(126)

亀尾八洲雄

勝田観音堂には「正観世音菩薩」、「弘法大師石佛」、「子安観音」の三体の佛像が安置されている。弘法大師石佛は弘法大師の坐像で、下の台座に「紺屋町因幡屋七左衛門」と墨書され、背面に「松江 石工 夫右衛門」と書いてある。因幡七左衛門は「トツプ水雷」の醸造元の稲田本店の二代目で、元禄年間(一六八八～一七〇四)因幡国から米子に来て尾高町あたりに住んでいたが、後、紺屋町に移り酒造業を始めたが、二代目の七左衛門は弘法大師の信心厚く、米子の日野川以西、米子の安国寺を一番札所として車尾、米子市内、弓浜半島の外浜から境に至り、内浜から陰田と八十八ヶ所の札所を制定して三尺(約一米)の祠堂を建てて石佛を奉納している。

「子安観音」は以前、堂に住んでいた老人が自炊をしていたのでその煙で適黒に煤けており、手に子供を抱いているので子安観音と想定したのであって、ここは「丹波薬師二十二番」と書かれており、薬師像であるかも知れない。

この観音像の周囲には五輪塔が無数に祀られており、今より約四百五十年前に、尼子と毛利勢の約千二百人が戦って双方が約百名位の犠牲者を出して、それを葬った五輪塔で「勝田浜合戦」として一書にまとめたり、以前に「鳥取県総合芸術文化祭」に米子がいな太鼓の合同公演による「勝田浜合戦」として総員百名からなる熱演が催されている。

福はうち!

